

## 議 事 録

公開	一部公開・非公開		非公開 理由		
			文書管理責任者	保存期間	30 ( ) ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和7年3月7日
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属 福祉課福祉推進係
					職・氏名 主任 翠川達也 印

会議等の名称	令和6年度 第4回東御市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会	開催日時	令和7年3月7日（金） 午後2時00分～午後3時20分
		場 所	総合福祉センター3階 301・302
主催者（事務局）	健康福祉部・保育課・人権同和政策課・社会福祉協議会	司会者	掛川福祉課長
出席者	<p>【委員】 荒井昭成、射手幸平、阿部貴代枝、塩崎和男、小山美佐子、岩佐淳、清水八重子。高橋美也 小林峯雄、小池道子、岡田佳澄、矢野亮</p> <p>【事務局】（市）寺田部長、掛川課長、中澤係長、渡邊係長、堀係長、田中（朋）係長、柳澤係長 笹井係長、大塚係長、塩入係長、小林係長、池田補佐、翠川主任 （社協）高岡局長、佐藤係長、小野主査</p>		
欠席者	【委員】 松本幸子、瀬田智之、丸山和、矢島未保		
	【事務局】（社協）田中（喜）次長		

議 題	（議題） （1） 地域福祉計画・地域福祉活動計画（案）について	（配布資料） 別紙資料1
決定事項 （要点を箇条書き）	・ 概要版と成案資料を委員へ送付する。	
次回への検討事項	なし	
次回開催	（場所）	

討議内容	発言者名	発言内容(要点のみ記載)
1 開会	荒井会長	開会。
2 あいさつ	荒井会長	荒井会長よりあいさつ。
(1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の素案について	事務局	別紙資料1の内容をもとに、第5次東御市地域福祉計画・地域福祉活動計画の素案からの修正部分について説明。
	阿部委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画が策定されたことを市民に周知をしてほしい。</li> <li>・資料2P下部にある「多様な主体」の言い回しを分かりやすくしてほしい。</li> <li>・資料3Pの(2)計画の性格にある「本計画は、高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者等」の等にかかる部分にひきこもりについてを明記してほしい。</li> <li>・資料6Pの(3)新たな社会的課題の対応にある「最大限の備えが必要」の言い回しを変更してほしい。</li> <li>・資料7Pの地域福祉の圏域イメージで小学校区(5地区)は、各地区ごとに社協が居場所づくりについてを明記してほしい。</li> <li>・資料8P(1)第4次計画の評価からみる課題・成果等で「互いに理解し合いながら交流できる放課後支援体制の構築」の「放課後」とはなにか。</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2Pについて、社協の総合計画を策定しているところで共通理念は変更を検討しています。変更後は、「一人ひとりの豊かな暮らしを未来へ!~共につながりを力に、悩み笑える『どうみづくり』に取り組みます~」とします。</li> <li>・資料7Pについては、居場所づくりをしたい声が社協にもたくさん届いています。コミュニティソーシャルワーカーの明記も含めて、検討したいと思います。</li> <li>・資料3、6Pについては、記載の変更を検討します。</li> <li>・資料8Pについては、障がいの有無にかかわらず、学校を終了した後のサービス利用が増えています。前文の「障害福祉サービス」から急に「放課後」がでていますが、「放課後」は学校終了後の放課後デイサービスやゆめぼけっと第三の居場所を利用する支援体制の構築をさします。</li> </ul>
	小山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料33P民生委員、民生児童委員の言い回しを変更してほしい。</li> <li>・誤字脱字があるので、修正してほしい。</li> </ul>
	清水委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤字脱字があるので、修正してほしい。</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤字脱字については再度修正を行います。</li> <li>・市民への周知を含めて、計画の概要版を作成して皆さまに資料をお送りします。</li> </ul>
	小池委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料31Pの3目標値にある「自主的な通いの場数」は現状10箇所と記載してあるが、どこになるのか。また、どのように目標値の20箇所に増やすのかを記載してほしい。</li> <li>・また、目標値の実施しているイベントはどんな事業なのか。</li> <li>・計画の取組内容を細かに記載してほしい。</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は各地区や公民館で行っている場所があります。地域の集まりを増やす方法は、4施策の展開で市の取組に記載のある「立ち上げ支援や継続支援」といった形となります。</li> <li>・イベントについては、来年度から一つ増える予定です。地域に出向くにしても、地域住民の方々の協力を得てからイベントを実施するため、上記のとおり「立ち上げ支援や継続支援」といった形でイベント数を増やす方向です。</li> <li>・地域福祉計画は、様々な福祉計画の上位計画となります。下位計画に具体的な支援方法等の詳細は記載しています。今回は上位計画としての理念を定めて、様々な計画の指針となるようなことを明記しています。</li> </ul>
小山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料22-23Pで、4施策の展開から社協がコミュニティソーシャルワーカーによる支援体制について記載がある、地域づくりの会や市の地域づくり支援員との連携は記載しないのか。</li> </ul>	

(2) その他	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくりの会や地域づくり支援員は各5地区に配置していますが、福祉の専門的な役割は担っていない、地域の活性化に注力しています。コミュニティソーシャルワーカーは福祉に特化した専門職となるので、地域づくり支援員が福祉の部分にまでカバーをしてくれるのか等について、今後検討していきます。5年間で整理する意味を込めて導入といった目標となっています。</li> </ul>
	清水委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料21Pにある、1現状と課題で「人材の発掘」といった記載もあるが、待っているだけでは人が集まらない。こちらから発掘していくような働きかけをしてほしい。市民の方が自主的に取り掛かりたいと思えるような概要版にしてほしい。</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会実現のためにも「支えあい」といった事を市民の方に広く浸透できるような、概要版の作成に努めます。</li> </ul>
	矢野教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概要版は課題別、テーマ別にあると尚良いです。ニーズが多様化しているため、高齢者の方や外国人の方向けにもあることが理想です。小さな集まり（公民館での集まり等）で読めるような概要版があると細やかなサービスの提供につながると思います。</li> <li>・物価高騰の影響が5年後の計画に響いてくると思う。それぞれの団体やサークルにヒアリングをしたりする事も今後の計画にも関わってくると思う。</li> </ul>
	事務局	今回いただいた案をまとめたものを委員の皆さんに通知してから成案とさせていただきます。
	荒井会長	その他にご意見がなければ、本日用意いただきました協議事項の方は全て終わりました。
4 その他	掛川課長	事務局から連絡事項についてお願いします。
	事務局	今回いただいた意見を加えて、修正した資料を委員の皆さまにお送りします。
	掛川課長	皆さま方から何かあればお願いします。 ないようですので、本日予定していました議事事項等は全て終了いたしました。
5 閉会	荒井会長	閉会。